

防衛大臣政務官

小 林 一 大 様

要 望 書

防衛関連事業の地元発注等への更なる配慮について

大湊基地1万トンドックへの常設型クレーンの設置について

海上自衛隊教育隊の誘致について

むつ運動公園スポーツ広場改修工事（人工芝化）に伴う財政措置について

青 森 県 む つ 市

青 森 県 む つ 市 議 会

むつ市と自衛隊のつながりは、明治35年の旧海軍大湊水雷団の開庁にさかのぼり、以来一世紀を超える歴史を共に歩んでまいりました。現在、むつ市には、海上自衛隊大湊地区隊及び第25航空隊、航空自衛隊北部航空方面隊第42警戒隊が配置されておりますが、我が国の安全保障環境の緊迫度が増している中で、海上自衛隊大湊基地及び航空自衛隊大湊分屯基地の「北方の要衝」としての重要性は極めて高くなっております。

自衛隊と私達は長い年月をかけて相互の理解と協調への努力を重ね、共存共栄の理念のもと信頼関係が構築されているところであり、市民一人ひとりが自衛隊の存在と役割を十分理解し、誇りを持っている地域は、むつ市のほかにはないものと自負しております。

そのような中で、これまで以上に自衛隊との信頼関係を深化させ、自衛隊基地との共存共栄による地域づくりを推進するため、「(仮称)むつ市基地政策方針」の策定作業に着手したところであります。

今後においても、私達はより一層、地域を挙げて自衛隊を支え、隊員の皆様に寄り添い、支援・協力を続ける所存でございます。

防衛関連事業の地元発注等への更なる配慮について

これまでも、当地域において、大規模な基地・設備を有し、多くの隊員を抱えております、海上自衛隊及び航空自衛隊は、地域経済に多大な貢献を果たすとともに、地元事業者から大きな期待を寄せられて

おります。

また、防衛力整備計画の「VI 防衛力を支える要素」、「3 地域コミュニティとの連携」の中でも、中小企業者に関する国等の契約の方針を踏まえ、効率性にも配慮しつつ、地元中小企業の受注機会の確保を図るなど、地元経済に寄与する各種施策を推進することが明示されております。

建設工事を始めとする防衛関連事業に係る地元事業者の受注の落ち込みは、地元経済への大きなマイナス要因となるほか、艦船や施設・設備・機器の修繕・メンテナンス等に係る地元事業者の技術力・企業力の低下を招くとともに、防衛基盤の下支えとして貢献してきたという自負を損ない、これまで積み重ねてきた自衛隊との良好な信頼関係が薄れてしまうことになりかねないのではないかと大変懸念しているところであります。

つきましては、引き続き地方の現状を注視していただき、自衛隊の事務用品調達に係る地元発注や建設工事を始めとする防衛関連事業の地元企業及び地元企業が参画する共同企業体への発注並びに早期発注による十分な工期の確保について、特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

大湊基地1万トンドックへの常設型クレーンの設置について

艦船、機器の修繕・メンテナンス等の業務は、地元経済に大きく寄与することに加え、地元事業者の技術力・企業力を向上させるとともに、防衛基盤の下支えとして貢献する矜持を持たせるなど、地域と自衛隊との良好な信頼関係を構築する上で非常に重要なものであります。

現在、大湊基地保有の1万トンドックを使用した艦船修理等が実施されておりますが、当該ドックには常設型クレーンが設置されていないため、クレーン作業が必要な際には民間事業者のクレーンを手配して作業を実施しております。

そのような状況の中、クレーンについては、他事業において需要が多く、確保が難しい状況となっており、艦船の稼働率を確保するために最短の作業期間を要求される艦船修理等においては、クレーンの確保が作業工程に影響する事態となっております。

大湊基地1万トンドックへの常設型クレーンの設置は、安全で円滑な艦船修理工事に寄与し、自衛隊造修能力の向上にもつながるものと認識しておりますほか、本市での艦船修理業務の増大など産業・経済を始めとした地域の活性化にも資するものであります。

地元としても惜しめない協力をさせていただき準備がありますので、大湊基地1万トンドックへの常設型クレーンの設置について特段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

海上自衛隊教育隊の誘致について

現在、我が国は戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、防衛力の抜本的強化が必要とされている中で、自衛隊員の一人ひとりが柔軟で高度なスキルを身につけることが求められていると認識しております。

そのような中、海上自衛隊には、横須賀教育隊、呉教育隊、佐世保教育隊及び舞鶴教育隊の4つの教育隊が設置されておりますが、海上自衛隊の五大基地の一つである大湊基地は、唯一教育隊を有していない状況であります。

大湊基地では、北国という寒冷地の特性を生かして、雪中訓練などの厳しい自然環境下における対応力や機材運用などの訓練を実施することが可能であり、冬季特有の課題に即応できる体制の構築を図ることが期待できます。

また、地域に根ざした隊員の人材育成や地域で勤務する隊員の確保につながり、このことによる地域経済の活性化も見込まれます。

このように、海上自衛隊の訓練内容の充実が図られる上に、地域の持続可能な経済発展にもつながりますことから、大湊基地への教育隊の設置につきまして、御検討いただきますよう要望いたします。

むつ運動公園スポーツ広場改修工事（人工芝化）に伴う 財政措置について

近年、我が国では、豪雨災害の危険を及ぼす大雨の発生頻度が大幅に増加しており、それに伴う土砂災害の発生回数も増加傾向にあるほか、地震などの自然災害の頻発化・激甚化の傾向が続くことが懸念されております。

当市に設置されているむつ運動公園は、陸上競技場・野球場・庭球場・スポーツ広場といったスポーツ施設が集約されているほか、児童公園・交通広場を有し、こどもから大人まで利用される都市公園であります。また、地形的に土砂災害警戒区域並びに洪水及び津波による浸水想定区域のいずれにも該当せず、ハザードマップで災害リスクが示されていない場所に立地しており、地域防災計画では指定緊急避難場所に指定されているほか、広域防災拠点としても位置づけられております。さらに、市街地の中央に位置していること、収容可能人数が最大であること等からも、地域住民の防災施設としての重要度は高い施設であります。

そのような状況の中、同施設内の一部であるスポーツ広場をクレイ仕様から人工芝に改修することは、地盤が強固となり、災害時用臨時ヘリポートとして、より安全な離着陸が可能となる上に、地域住民のスポーツ振興の更なる醸成も期待できるものであります。

このように、指定緊急避難場所及び広域防災拠点としてのむつ運動公園の機能が強化され、より一層の防災力の向上が図られるものであ

りますことから、人工芝化に伴う事業の経費に係る財政措置について、
特段の御配慮を賜りますようお願いいたします。

令和7年7月17日

むつ市長 山本知也

むつ市議会議長 富岡幸夫